

# メアリー！ カサット 展

あふれる、  
愛の眼差し。

2016年

9月27日(火)  
12月4日(日)

休館日：月曜日及び10月11日(火)

\*ただし、10月10日(月・祝)は開館

開館時間：午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

主催：京都国立近代美術館、NHK京都放送局、  
NHKブラネット近畿 読売新聞社

後援：京都府教育委員会、京都市教育委員会

助成：駐日アメリカ合衆国大使館、  
テラアメリカ美術基金

協賛：大日本印刷

協力：全日本空輸、日本貨物航空

京都国立近代  
美術館(岡崎公園内)

# MARY CASSATT

## RETROSPECTIVE

THE NATIONAL MUSEUM OF MODERN ART, KYOTO SEPTEMBER 27-DECEMBER 4, 2016

《母の愛撫》(部分) 1896年頃 フィラデルフィア美術館蔵。Courtesy of the Philadelphia Museum of Art, Bequest of Aaron E. Carpenter, 1970

# 日本では 35年ぶりの 大回顧展。

19世紀後半のパリで活躍したアメリカ出身の女性画家メアリー・カサット（1844-1926）は、エドガー・ドガとの運命的な出会いをきっかけに印象派展に参加し、明るい色彩と軽やかな筆遣いで身近な人々や家庭の情景を描きました。特に母子を温かな眼差しで捉えた作品は多くの人々の共感呼び、「母子像の画家」としてのカサットの名を不朽のものとしています。女性の職業画家がまだ少なかった時代に、さまざまな困難を乗り越えて画家となる意志を貫いたカサットの生き方は、現代を生きる私たちにも勇気を与えてくれます。

日本では35年ぶりとなる今回の回顧展では、カサットの油彩画やパステル画、版画の代表作に加え、交流のあった印象派の画家たちの作品、画家が愛した日本の浮世絵版画などをあわせた合計約110点により、初期から晩年までのカサットの画業の全貌を紹介します。愛にあふれるカサット芸術の真髄をどうぞお楽しみください。

「私はウィンドウに近寄って、そこに鼻を押し付け、彼の芸術から吸収できる全てを吸収したのです。その絵が私の人生を変えてしまいました」印象派を代表する画家エドガー・ドガのバステル画を見て衝撃を受けたカサットは、彼の勧めで印象派展への出品を決意し、革新的な表現を模索するようになります。一方、気難しいドガもまた、カサットの作品を初めてサロンで観て「この作者に会いたい」と興味をもったといえます。運命的な出会いを果たした二人は、長年にわたり互いの芸術性を認め合い、刺激しあう関係となったのです。

晩年ドガが亡くなり、ドガと交わした手紙をすべて焼き捨ててしまったカサット。そこにはどんな想いがあったのでしょうか。生涯独身を貫いた二人の関係は現在もお謎に満ちたままです。

## ドガとの 出会い。



《地図》1890年、メトロポリタン美術館蔵 The Metropolitan Museum of Art, H.O. Havemeyer Collection, Bequest of Mrs. H.O. Havemeyer, 1929. Image copyright © The Metropolitan Museum of Art. Image source: Art Resource, NY



《棧敷席にて》1878年、ボストン美術館蔵 The Hayden Collection — Charles Henry Hayden Fund, 10.35. Photography © 2015 Museum of Fine Arts, Boston.

## 交錯する 眼差し、 《棧敷席にて》

華やかな劇場の棧敷席で、当時流行の黒いドレスに身を包み、オペラグラスで舞台を見つめる女性が描かれたカサットの傑作、《棧敷席》。劇場は、ドガやルノワールらパリの印象派の画家たちが好んだ題材のひとつで、カサットも観劇を楽しむ女性たちを数多く描きました。

この絵の女性が着ているのは昼間用の外出着。女性は男性の眼を気にせず芝居を楽しむために、マチネ（昼興行）に来たのでしょうか。オペラグラスで一心に舞台を見つめる女性。向こうの客席から身をのりだすようにこちらを見る男性。そして、その場面を眺める私たちの視線。三つの視線が交錯するスリリングな画面構成のなかで、男性に見られる存在である女性が、見る主体として堂々と描かれており、カサットの革新的な女性像の表現への意欲がうかがえます。

## 近代の 聖母子像を もとめて。

1890年以降のカサットは、母子の姿をあたたかな眼差しでとらえた作品を数多く描き、「母子像の画家」と称されました。母と子が見つめあい、膝の上で互いに手や身体を寄せあう姿からは、誰もがあふれる愛に満たされた世界へと誘われることでしょう。カサットはルネサンス絵画などの聖母子像の人物配置や安定した構図、そして日本の浮世絵版木の母子絵のおだやかな親密さを取り入れながら、近代における「聖母子像」を確立していきます。



《眠たい子どもを沐浴させる母親》1880年、ロサンゼルス郡立美術館蔵 Digital Image © 2015 Museum Associates / LACMA. Licensed by Art Resource, NY

《愛撫》1861年頃、フィラデルフィア美術館蔵 Courtesy of the Philadelphia Museum of Art



《果実を採る幼子たち》1884年、ヴァージニア美術館蔵 Virginia Museum of Fine Arts, Richmond, Gift of Ivor and Annie Masssey, 75.18 Photo: Travis Fullerton © Virginia Museum of Fine Arts



《浜辺で遊ぶ子どもたち》1884年、ワシントン・ナショナル・ギャラリー蔵 National Gallery of Art, Washington, Ailsa Mellon Bruce Collection, 1970.17.19



Frederick A. Sweet research material on Mary Cassatt and James A. McNeill Whistler, 1872-1975. Archives of American Art, Smithsonian Institution.



《沐浴する女性》1890-91年 プリンマー・カレッジ蔵  
Courtesy of Bryn Mawr College

## カサットが愛した 日本美術。

印象派の画家たちが浮世絵から影響を受けたことは広く知られていますが、カサットも例外ではありませんでした。1890年にエコール・デ・ボザール(国立美術学校)で開かれた日本版画展へトカとともに訪れたカサットは、喜多川歌麿や鳥居清長の浮世絵版画に感動し、女性の日常生活を主題とする10点組の多色刷り銅版画を制作しました。

同時代に活躍したベルトモリゾにも「絶対に見そびれないように」と手紙を送るほど浮世絵に夢中になったカサットは、版画制作だけでなく油彩画においても、平面性や画面構成、形態の単純化のほか「合わせ鏡」のモチーフや舟の一部を画面で切り取るような大胆な構図を取り入れています。



エドガール・ドガ《踊り子たち》1893-98年頃 メナード美術館蔵

## 強く エレガントな 人生。

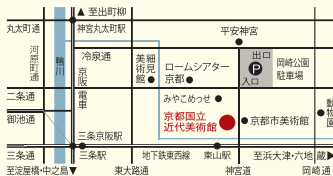
19世紀後半のパリの美術界で異国の女性画家が認められるのは簡単なことではありませんでした。それを可能にしたのは、カサットの教養と気品を備え、バイタリティーにあふれた人間的魅力、そして画家として自立しようという強い意志だったといえるでしょう。また、富豪ハヴマイヤー夫人との友情を育み、夫妻の美術品コレクションのアドバイザーとなつて、アメリカに印象派絵画をいち早く紹介した立役者としても活躍しました。

実際に絵を見たなら  
印象が変わった。  
そんなに甘い絵じゃないって。  
幸福な場面にも、  
カサットの  
強い意志が働いている。  
美術館で、久しぶりに  
カサットに会えるのが楽しみですだ。

●江國香織さん(作家)

●展覧会公式サイト <http://cassatt2016.jp/>

【お問合せ】  
京都国立近代美術館(岡崎公園内)  
〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 電話：075-761-4111  
テレホンサービス(展覧会のご案内)：075-761-9900  
<http://www.momak.go.jp/>



This exhibition is made possible through support from the Terra Foundation for American Art  
**TERRA**  
FOUNDATION FOR AMERICAN ART

【交通案内】●JR・近鉄「京都駅前」(A1のりば)から市バス5番銀閣寺・岩倉行、(D1のりば)から市バス100番(急行)清水寺・銀閣寺行「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車すぐ ●阪急「烏丸駅」[河原町駅]、京阪「三条駅」から市バス5番銀閣寺・岩倉行「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車すぐ ●阪急「烏丸駅」[河原町駅]、京阪「祇園四条駅」から市バス46番祇園・平安神宮行「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車すぐ ●市バス他系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分 ●地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩約10分  
※お車でお越しの場合は、岡崎公園駐車場(地下)をご利用の有料入館者は駐車場の割引(1台1名)を受けられますので駐車券をお持ちのうえお越し下さい。

【開催中のイベント】  
●NACJ所蔵作品選集  
**MOMAK Films**  
●女性監督 田中絹代特集  
11月5日(土)、6日(日) 午後2時より  
会場：京都国立近代美術館 1階講堂  
1プログラム：520分 先着1000席  
●ホワイエコンサート  
11月19日(土) 午後5時10分開演  
会場：京都国立近代美術館 1階ロビー  
入場無料 先着1000席  
演奏：共催：京都市立芸術大学

【音声ガイド】  
女優の小雪さんが  
カサットの言葉を  
語ります。  
●解説時間：約35分  
●貸出料金：520円(税込)



【関連イベント】  
●「トークショー」  
11月13日(日) 午後2時～3時  
「陽の当たる場所」  
— 印象派の花 メアリー・カサットの功績 —  
出演：原田マハ(作家)  
会場：京都国立近代美術館 1階ロビー(先着200席)  
●「担当学芸員によるギャラリートーク」  
10月8日(土)、11月5日(土)  
午前11時～12時  
会場：京都国立近代美術館 3階企画展示室(先着20名)  
\*いずれも午前10時より1階受付にて整理券を配布します  
\*聴講無料(本展覧会の観覧券が必要です)

●「ファミリープログラム」  
10月30日(日) 午後2時  
「きょう、目の前の家族を描いてみよう」  
講師：児玉彩(画家)  
会場：京都国立近代美術館 1階講堂  
\*対象：4歳以上とその保護者 事前申込制  
\*イベントの詳細は展覧会公式サイトをご覧ください。

MARY CASSATT  
RETROSPECTIVE  
THE NATIONAL MUSEUM OF MODERN ART, KYOTO SEPTEMBER 27 - DECEMBER 4, 2016



印象派の女性画家  
カサットの傑作、  
日本初公開！

《栈敷席にて》1878年 ポストン美術館蔵  
The Hayden Collection—Charles Henry Hayden Fund, 10.35.  
Photography © 2015 Museum of Fine Arts, Boston.

J.M.W. Cassatt